

企業物流短期動向調査（N X 総研短観） 調査結果（抜粋）

（2022年12月調査）

2023年1月



株式会社N X 総合研究所

目 次

I. 調査の内容.....	1
II. 調査の結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	3
2. 国内向け出荷量の動向.....	4
3. 輸送機関利用の動向.....	10
(1) 一般トラック.....	11
(2) 特別積合せトラック.....	12
(3) 宅配便.....	13
(4) 鉄道コンテナ.....	14
(5) 内航コンテナ・RORO船.....	15
(6) 国内航空.....	16
4. 輸出入貨物量の動向.....	17
(1) 外貿コンテナ ー輸出ー.....	18
(2) 外貿コンテナ ー輸入ー.....	20
(3) 国際航空 ー輸出ー.....	22
(4) 国際航空 ー輸入ー.....	24
5. 在庫量と営業倉庫利用の動向.....	26
(1) 在庫量 ー原材料ー.....	27
(2) 在庫量 ー製品ー.....	28
(3) 営業倉庫保管量.....	29
6. 運賃・料金の動向.....	30
(1) 一般トラック運賃.....	31
(2) 特別積合せトラック運賃.....	32
(3) 鉄道コンテナ運賃.....	33
(4) 内航コンテナ・RORO船運賃.....	34
(5) 国内航空運賃.....	35
(6) 営業倉庫保管料金.....	36
7. 物流コスト割合の動向.....	37

I. 調査の内容

目的 : 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業（事業所）の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

方法 : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース（3月、6月、9月、12月の年4回）で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

1. 国内向け出荷動向
2. 輸送機関別利用動向（一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空）
3. 輸出入貨物の動向（外貿コンテナ、国際航空）
4. 在庫量（原材料、製品）と営業倉庫利用の動向
5. 運賃・料金の動向（一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管）
6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標^(*)とする。

$$\text{動向判断指標} = \left[\begin{array}{l} \text{「増加する（値上り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{l} \text{「減少する（値下り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right]$$

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の（定性的な）動向を集約するものであり、この結果がそのまま全体としての（定量的な）出荷量などの増減を意味するものではない。

(*) 動向判断指標：本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃動向指数』等の名称を付している。

調査対象 : 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

－今回調査の回収・集計状況－

今回調査は、2022年10～12月の実績と2023年1～3月の見通しを12月初旬時点でうかがったものであり、714社からご協力をいただき、回答率は28.6%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

業 種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料	235	59	25.1
	繊 維 ・ 衣 服	110	26	23.6
	木 材 ・ 家 具	84	29	34.5
	パ ル プ ・ 紙	112	35	31.3
	化学・プラスチック	240	65	27.1
	窯 業 ・ 土 石	102	31	30.4
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	195	70	35.9
	金 属 製 品	128	41	32.0
	一 般 機 械	222	75	33.8
	電 気 機 械	333	97	29.1
	輸 送 用 機 械	251	73	29.1
	精 密 機 械	67	20	29.9
	そ の 他	167	37	22.2
	計	2,246	658	29.3
卸 売 業	生 産 財	125	25	20.0
	消 費 財	129	31	24.0
	計	254	56	22.0
合 計		2,500	714	28.6

Ⅱ. 調査の結果

－ 1. 調査結果の概要－

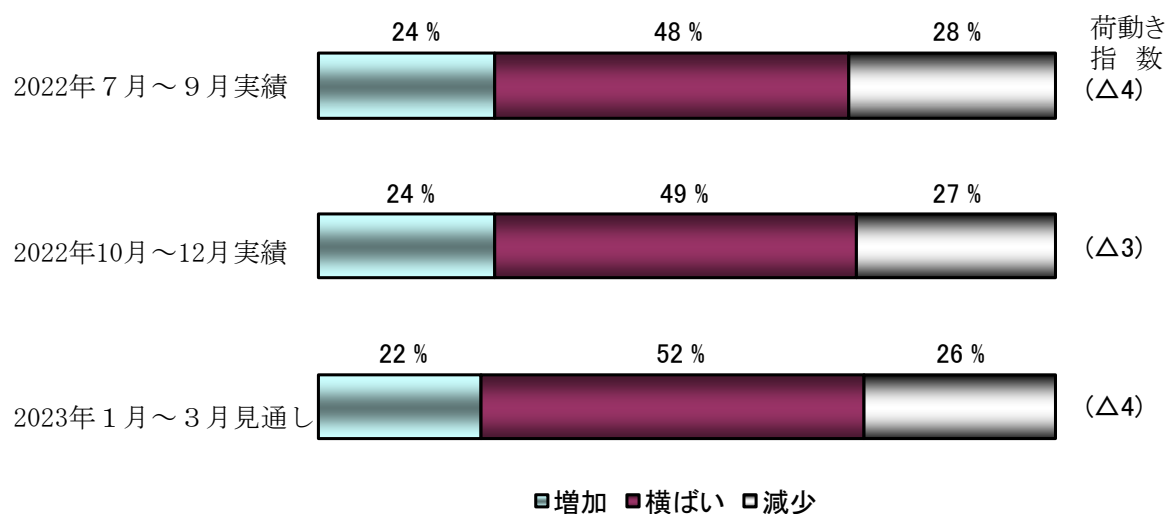
指数	期	指数値	指数の推移
国内向け出荷量『荷動き指数』	7～9月実績	マイナス4	4ポイント上昇
	10～12月実績	マイナス3	1ポイント上昇
	1～3月見通し	マイナス4	1ポイント低下
業種別『荷動き指数』(全15業種)	10～12月実績	7業種でプラス、7業種でマイナス	8業種で低下
	1～3月見通し	8業種でマイナス	7業種で低下
地域別『荷動き指数』(全9地域)	10～12月実績	6地域でマイナス	4地域で上昇
	1～3月見通し	6地域でマイナス	6地域で低下
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	10～12月実績	4機関でマイナス	5機関で上昇
	1～3月見通し	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で横ばい、2機関で低下
輸出入貨物量『荷動き指数』(全4機関)	10～12月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇
	1～3月見通し	全機関でマイナス	全機関で低下
在庫量と営業倉庫保管量『動向指数』(全3分野)	10～12月実績	全分野でプラス	1分野で上昇、1分野で横ばい、1分野で低下
	1～3月見通し	全分野でプラス	全分野で低下
運賃・料金『動向指数』(全6機関)	10～12月実績	全機関でプラス	4機関で上昇
	1～3月見通し	全機関でプラス	4機関で上昇
物流コスト割合『動向指数』(全15業種)	10～12月実績	全業種でプラス、業種全体ではプラス39	8業種で上昇、業種全体では5ポイント上昇
	1～3月見通し	全業種でプラス、業種全体ではプラス41	8業種で上昇、業種全体では2ポイント上昇

－ 2. 国内向け出荷量の動向－

2022年10～12月実績（見込み）で強含むものの、2023年1～3月見通しでは再び弱含む見込み

- ・ 2022年10～12月実績（見込み）の『荷動き指数』はマイナス3。前期（7～9月）実績より1ポイント上昇。
- ・ 2023年1～3月見通しの『荷動き指数』はマイナス4。当期から1ポイント低下する見込み。

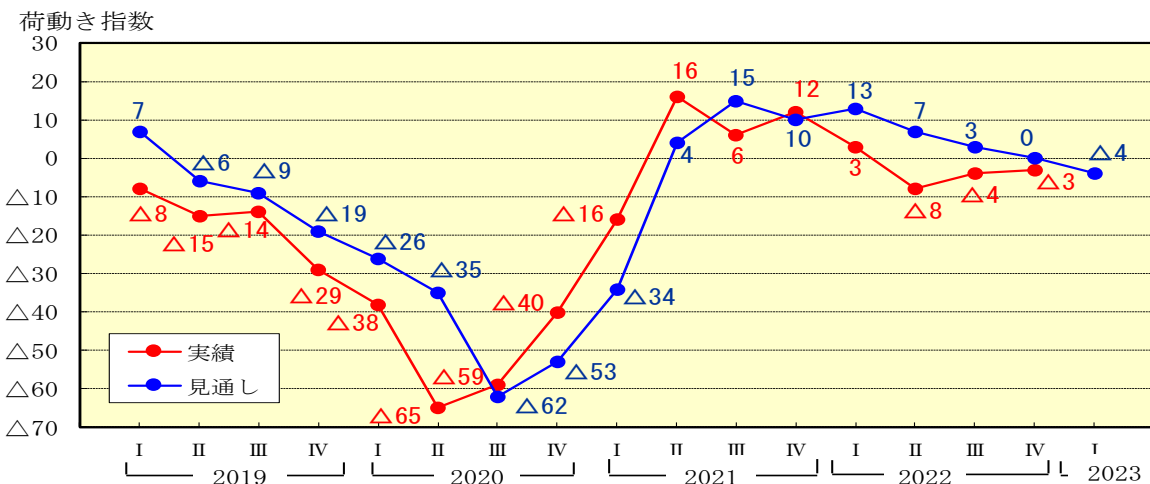
国内向け出荷量の実績と見通し



■ 『荷動き指数』の推移

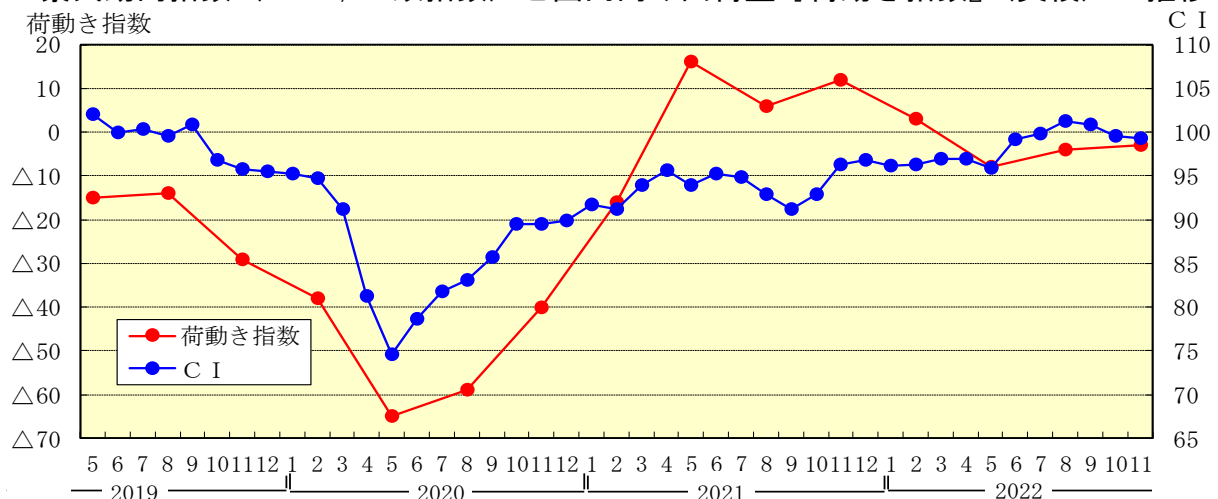
- ・2020年4～6月実績では、コロナ・ショックの影響により大幅に低下。リーマン・ショック後の2009年1～3月実績（△75）、4～6月実績（△69）に次ぐ低水準に。
- ・7～9月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021年4～6月実績ではプラス16と、2018年10～12月実績以来2年半ぶりにプラスへ浮上。7～9月実績で10ポイント低下も、10～12月実績では再び上昇。
- ・2022年1～3月実績では、まん延防止等重点措置の実施の影響などにより再び低下。4～6月実績ではさらに低下し、2021年1～3月実績以来のマイナスに。7～9月実績では小幅な上昇に転じ、10～12月実績でも強含み。しかし、2023年1～3月見通しでは再び弱含む見込み。

荷動きの実績（見込み）と見通しの『荷動き指数』



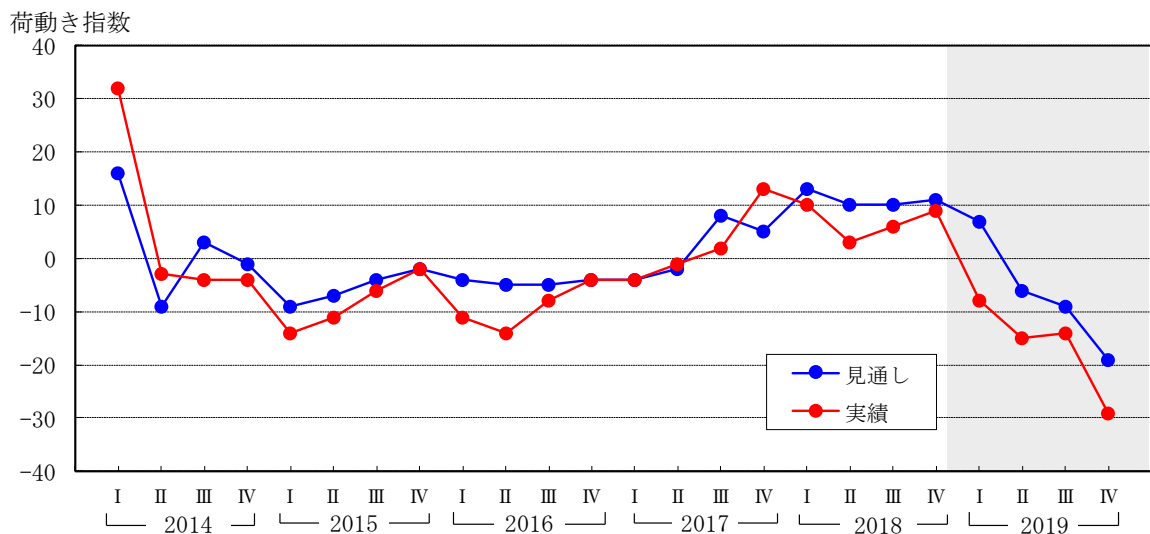
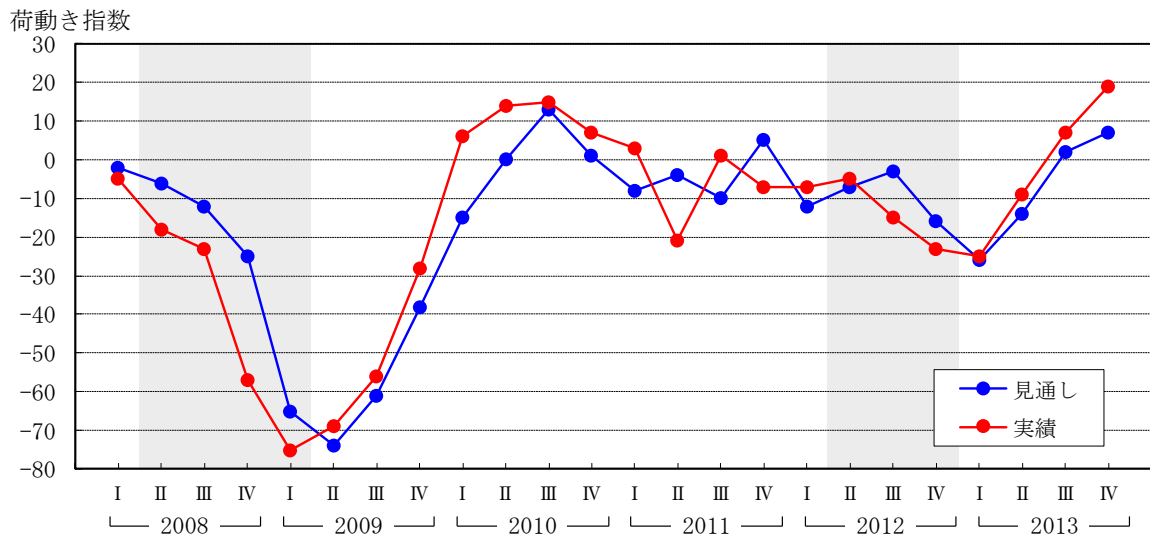
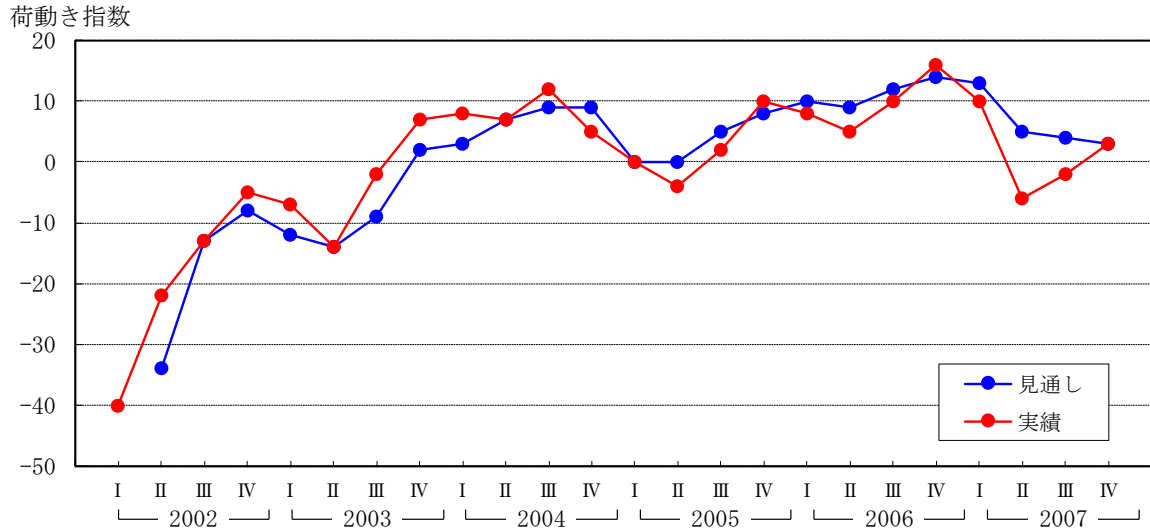
注) 青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2023年I期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2022年IV期の『荷動き指数』は今回調査における判断)。

景気動向指数 (C I ; 一致指数) と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績)の推移

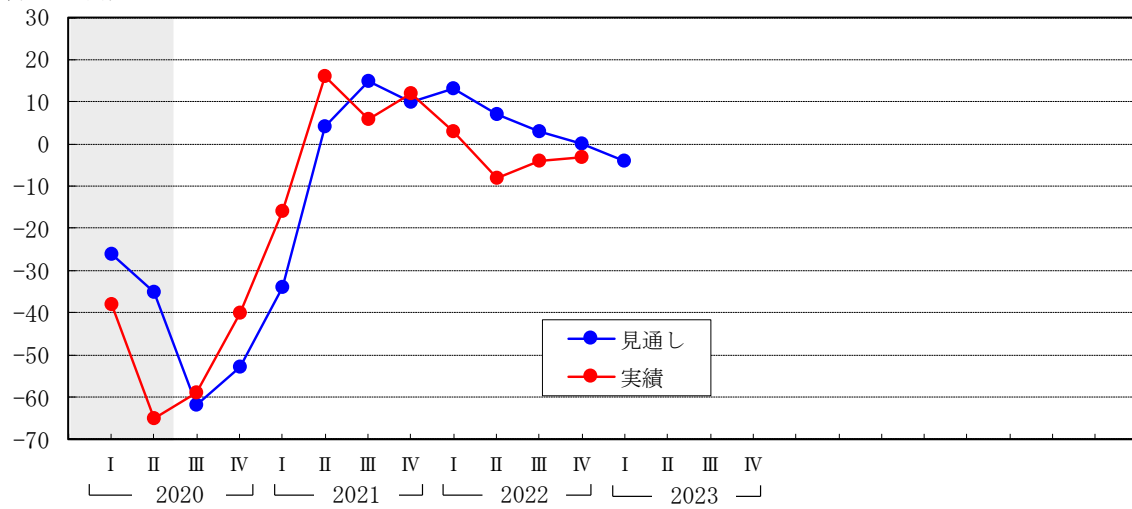


注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の山は2018年10月(暫定)、景気の谷は2020年5月(暫定)となっている。

(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移



荷動き指数



注) 網掛けの期間は景気後退期。

■ 業種別『荷動き指数』（全15業種）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>プラス</u>	7業種	その他の製造業、消費財卸、金属製品、電気機械、木材・家具、輸送用機械、食料品・飲料	6業種	金属製品、輸送用機械、その他の製造業、消費財卸、繊維・衣服、食料品・飲料
<u>ゼロ水準</u>	1業種	精密機械	1業種	木材・家具
<u>マイナス</u>	7業種	化学・プラスチック、繊維・衣服、パルプ・紙、生産財卸、鉄鋼・非鉄、一般機械、窯業・土石	8業種	化学・プラスチック、窯業・土石、パルプ・紙、鉄鋼・非鉄、生産財卸、電気機械、一般機械、精密機械

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）		1～3月見通し	
<u>上昇</u>	7業種	その他の製造業、鉄鋼・非鉄、金属製品、木材・家具、輸送用機械、窯業・土石、消費財卸	6業種	繊維・衣服、金属製品、輸送用機械、化学・プラスチック、パルプ・紙、一般機械
<u>横ばい</u>	なし		2業種	食料品・飲料、生産財卸
<u>低下</u>	8業種	パルプ・紙、化学・プラスチック、一般機械、精密機械、繊維・衣服、電気機械、食料品・飲料など	7業種	電気機械、窯業・土石、その他の製造業、消費財卸、木材・家具、精密機械、鉄鋼・非鉄

国内向け出荷量の実績と見通し（業種別）

業種	2022年7月～9月実績					2022年10月～12月実績					2023年1月～3月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
食料品・飲料	62	29	45	26	3	58	34	33	33	1	58	22	57	21	1
繊維・衣服	27	22	41	37	△15	26	19	39	42	△23	26	27	50	23	4
木材・家具	29	31	31	38	△7	29	34	38	28	6	29	31	38	31	0
パルプ・紙	36	25	53	22	3	33	15	49	36	△21	33	9	64	27	△18
化学・プラスチック	67	13	60	27	△14	64	9	53	38	△29	64	8	61	31	△23
窯業・土石	29	21	48	31	△10	30	27	40	33	△6	30	13	54	33	△20
鉄鋼・非鉄	72	17	37	46	△29	70	20	46	34	△14	70	16	51	33	△17
金属製品	38	19	55	26	△7	39	38	31	31	7	38	42	37	21	21
一般機械	62	26	53	21	5	75	20	52	28	△8	75	25	44	31	△6
電気機械	93	26	58	16	10	97	25	57	18	7	97	19	54	27	△8
輸送用機械	82	24	48	28	△4	72	21	62	17	4	72	28	57	15	13
精密機械	24	29	54	17	12	20	20	60	20	0	20	25	45	30	△5
その他	40	23	52	25	△2	37	38	49	13	25	37	27	59	14	13
計	661	23	50	27	△4	650	24	48	28	△4	649	22	52	26	△4
卸売業															
生産財	29	24	38	38	△14	25	16	52	32	△16	25	24	36	40	△16
消費財	26	42	31	27	15	31	32	52	16	16	31	23	61	16	7
計	55	33	34	33	0	56	25	52	23	2	56	23	50	27	△4
合計	716	24	48	28	△4	706	24	49	27	△3	705	22	52	26	△4

■ 地域別『荷動き指数』（全9地域）

・ 指数の水準

	10～12月実績（見込み）			1～3月見通し		
<u>プラス</u>	3地域	東海、東北、関東		2地域	関東、東海	
<u>ゼロ水準</u>	なし			1地域	北陸・信越	
<u>マイナス</u>	6地域	九州・沖縄、四国、北海道、近畿、北陸・信越、中国		6地域	北海道、四国、東北、九州・沖縄、近畿、中国	

・ 前期実績からの推移

	10～12月実績（見込み）			1～3月見通し		
<u>上昇</u>	4地域	東海、北陸・信越、東北、近畿		3地域	九州・沖縄、関東、北陸・信越	
<u>横ばい</u>	2地域	関東、四国		なし		
<u>低下</u>	3地域	中国、九州・沖縄、北海道		6地域	東北、北海道、近畿、東海、中国、四国	

国内向け出荷量の実績と見通し（地域別）

地域	2022年7月～9月実績					2022年10月～12月実績					2023年1月～3月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
北海道	29	21	45	34	△ 13	35	14	57	29	△ 15	35	0	74	26	△ 26
東北	54	26	48	26	0	54	24	54	22	2	54	15	52	33	△ 18
関東	187	28	46	26	2	175	28	46	26	2	175	29	49	22	7
北陸・信越	59	22	42	36	△ 14	56	29	37	34	△ 5	56	27	46	27	0
東海	117	22	47	31	△ 9	120	28	51	21	7	120	27	51	22	5
近畿	112	22	49	29	△ 7	113	21	52	27	△ 6	112	19	53	28	△ 9
中国	71	29	58	13	16	65	23	49	28	△ 5	65	21	51	28	△ 7
四国	41	12	56	32	△ 20	44	14	52	34	△ 20	44	14	50	36	△ 22
九州・沖縄	46	17	52	31	△ 14	44	16	43	41	△ 25	44	14	61	25	△ 11
合計	716	24	48	28	△ 4	706	24	49	27	△ 3	705	22	52	26	△ 4